

ふるさとをよく知ろう! 湯浅中学校 ふるさと講座 開催中!

湯浅中学校では、地域の人との絆を育み、ふるさとへの愛着をもつことを目的として、今年も「ふるさと講座」を行っています。今年で3年目になります。新型コロナウイルス感染症のため例年通りとはいきませんでした。地域の方々のご協力もあり、感染症対策を取りながら開催できました。今年も、全部で10の講座があり、生徒たちは、自分の興味をもった講座に分かれ、ふるさとの歴史や文化などをテーマに地域の方々から学んでいます。

講師の方から、「湯浅中学校の生徒たちは、

熱心に取り組んでくれる。そんなみんなとふれあえることがすごくうれしい。」と温かい言葉をいただいています。生徒たちも、「知らなかった湯浅の良さをたくさん知られてよかった。」「地域の人々とふれあえて楽しい。」と毎回楽しんで講座を受けています。

この取組を通して、ふるさと湯浅への関心を高め、地域や地域の方々を大切にしようとする気持ちが育ってきています。「ふるさと講座」が、将来の湯浅町を支え、地域を育てようとする人材作りにつながっていくことを期待しています。

湯浅の歴史を知ろう

湯浅の町なかを通る熊野古道を歩き、昔の町の様子を学びました。普段は何気なく歩いている通りですが、歴史を知ると感慨深げに周りを見渡しながら歩いていました。



吊るし飾りをつくろう

今年新しく開催されました。「湯浅まちなみひなめぐり」や「後の雛祭り」に展示している『吊るし飾り』を、講師の方に教えていただきながら一緒に作っています。



写真を楽しもう

写真の技術を学びながら、町内を撮影しました。一気通貫産直加工流通加速化センターでは、ワイン製造工程について学びました。伝建地区では、歴史ある醤油蔵を見学させていただき撮影をしました。思い思いにシャッターを切り、個性豊かな写真を撮影することができました。



湯浅町・広川町と西日本旅客鉄道(株)和歌山支社による連携協定締結式を行いました

12月1日(湯浅えき蔵)において、湯浅駅を起点として湯浅町及び広川町の交流人口拡大を目指し、三者が誘客・発展に向けて取り組んでいくための連携協定を締結しました。



左から
広川町西岡利記町長、西日本旅客鉄道株式会社
副本直樹和歌山支社長、湯浅町上山章善町長

第6回ビブリオバトル有田郡大会が開催されました



左：松下瑞成さん

11月23日(有田川町地域交流センターALEC)にて、第6回ビブリオバトル有田郡大会が開催されました。バトラー(発表参加者)がそれぞれおすすめの本を観客に紹介し、観客は最も読みたいと思った1冊に投票するこの大会で、中学生の部では今年も湯浅中学校生徒の紹介本が見事チャンプに選ばれました。

●中学生の部

1位『妻を殺してもバレない確率』

バトラー：湯浅中学校2年
まつしたずいせい
松下瑞成さん



よいしょ! よいしょ! みんなで おもちつき

12月2日(向島保育所)にて、毎年の恒例行事おもちつきが開催されました。炊きたてのもち米をみんなでべったん!べったん!大きな臼と杵で力いっぱいつきました。

みんなでついたおもちも、北栄老社会のみなさんによって綺麗に丸められ、美味しくいただきました。

